

再開発だより

第 11 号

平成26年5月8日

発行／二子玉川東第二地区市街地再開発組合

理事長 川邊 義高

編集／再開発組合事務局

世田谷区玉川2-24-1

TEL 03-3707-0643

二子玉川東地区第一種市街地再開発事業

JHEP（日本ハビタット評価）認証最高ランクAAAを取得

二子玉川東第二地区市街地再開発組合は、4月24日（木）、当組合事務所において、（公財）日本生態系協会の池谷奉文会長より、JHEP最高ランクAAAの認証を受け、認証式を行いました。

JHEPとは、米国内務省が開発した、自然環境の評価手法であるハビタット認証制度（HEP）を、（公財）日本生態系協会が日本に取り入れ、構築した、生物多様性の保全や回復に資する取り組みを客観的に数値化し評価・認証する仕組みのことです。

組合では、平成27年4月に竣工予定の二子玉川東第二地区市街地再開発事業において、約6,000㎡の屋上緑化を計画し、多摩川、国分寺崖線、等々力溪谷といった周辺の自然との連続性、生態系を保全する環境の整備を推進しており、今回の認証は、これら一連の計画が評価されたものといえることができます。

今回の認証を受けて、組合では、ランドスケープブック（パンフレット）を制作しました。再開発組合インフォメーションプラザにおいて無料で配布しております。



組合川邊理事長（左）と
日本生態系協会池谷会長



組合を代表し、認証書を受領した理事長の川邊義高は、「当再開発の推進する『水と緑と光の豊かな自然環境と調和したまちづくり』が力強く後押しされ、大変心強い。この豊かな生態系を次の世代に残していきたい」と挨拶を行いました。

また、本計画を設計している、（株）ランドスケープ・プラス代表の平賀達也氏より、「地域を象徴するランドスケープにより、憩いや学びの場を通して、人々のところに価値ある記憶として残るような環境づくりを目指したい」と抱負が語られました。



（株）ランドスケープ・プラス
平賀代表

補助49号線開通 と 二子玉川公園2期開業

3月28日(金)、世田谷区の施行により、補助49号線道路が開通し、駒沢通りと接続しました。これにより、二子玉川東地区へのアクセスが高まりました。

また、4月4日(金)には、同じく世田谷区施行により、二子玉川公園の2期開園が行われ、「みどりの遊び場」、「子ども広場」、「世田谷いのちの森」や休憩所が整備されました。



上) 49号線北側から多摩川の方向を望む
右手は建設中の高層棟
二子玉川東地区への来街者の期待が高まります

左) 公園東側から駅方面を望む
現在は、芝生部分は養生されています

工事進捗状況



高層棟は20階まで立ち上りました。10階以上は、建物の外壁ラインが変わり現在は高層棟の形もはっきりとわかるようになってきています。本年8月に、最上階の30階まで工事が進み、上棟となる予定です。

また、リボンストリートも着工しました。

上写真については再開発組合ホームページでもご覧いただくことができます。

http://www.futakotamagawa-rise.com/progress_news/index.php?list